

令和5年度 学校評価アンケート結果【奥中山校】

*学校評価の分析にあたっては、奥中山校では「A：よく出来ている」「B：大体出来ている」の肯定的な評価が100%である項目が多かったため、Aの回答の割合を昨年度と比較して、成果や課題について分析を行った。

1 目的

地域に開かれた特色ある学校作りを推進するため、奥中山校の教育活動に対する率直な意見を伺い、今後の学校運営に生かす。

2 実施期間および実施対象

- | | |
|---------|------------------------------|
| (1) 対象 | 中学部生徒、保護者および教職員 |
| (2) 期間 | 令和5年11月17日～令和5年11月27日 |
| (3) 回答率 | 中学部生徒 100%(12/12) |
| | 保護者 100%(18/18) ※きょうだい回答2 |
| | 教職員 100%(15/15) ※教諭及び常勤講師に実施 |

3 保護者アンケート

【保護者の満足度】

- 「A：満足」「B：どちらかという満足」・・・・・・・・・・・・・・・・94.4% (R4 100%)
- 「C：どちらかという満足していない」「D：満足していない」・・・5.6% (R4 0%)

R4は「A：満足」の回答が100%であったが、R5は「A」の回答は83.3%であった。他の回答結果にも共通していることだが、今年度は転入生や新入生が多い年であったことから、情報提供や情報共有が行き届かない部分があったことが考えられる。

【児童生徒の主体性を重視】

全体的にAの割合が減少していた。設問3の値が低くなっていることから、昨年度に比べて保護者が連携や共通理解が弱いと感じていると思われる。今年度は1学級あたりの児童生徒数が多くなり連絡帳等の負担が増えたことが考えられるが職員間で適切に業務を分担することできめ細やかな情報共有を心がけたい。

【児童生徒の社会的自立に向けた指導支援を重視】

設問5に関しては奥中山校は交流及び共同学習を積極的に推進していることが周知されている結果と思われる。しかし設問4では昨年よりもAの割合が20%減少していたことから、関係施設・機関との連携をさらに進める必要があると思われる。

【特別支援学校としての役割を重視】

校報を見ていると答えている保護者は94.4%であり、ホームページを見ていると答えている保護者は72.2%であった。さらに積極的な発信を行い、本校の活動等を地域に広げたいと考える。

【復興教育と安全・安心な教育環境を重視】

設問9でもAの回答が昨年度よりも15%ほど下がり保護者との連携についてやや弱いことが示された。設問11、12のいじめや安全に関する部分ではAの割合が上がっていて取組の成果が出ていると思われる。設問13はバリアフリー工事が今年度行われたことが影響していると思われる。バリアフリー工事が完了したことで保護者が教育環境の整備が進んでいると実感できるように工夫したい。

【PTA活動の充実・活性化を重視】

肯定的評価としては100%だがAの回答の割合が30%ほど下がっていた。PTA活動自体は昨年度よりもさらに充実していることから、保護者と教職員の距離が若干だが空いてしまっていることが考えられる。保護者の気持ちに寄り添った支援やかかわり方を大切にしたい。